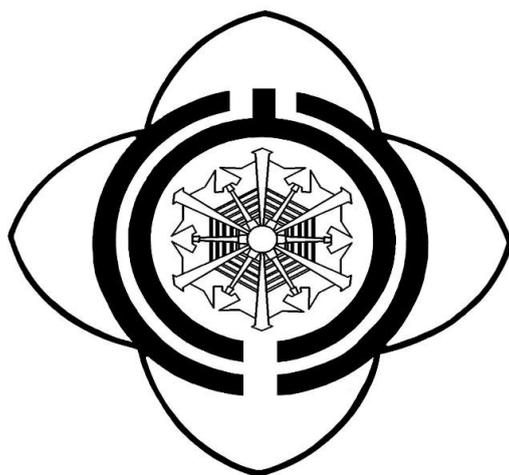
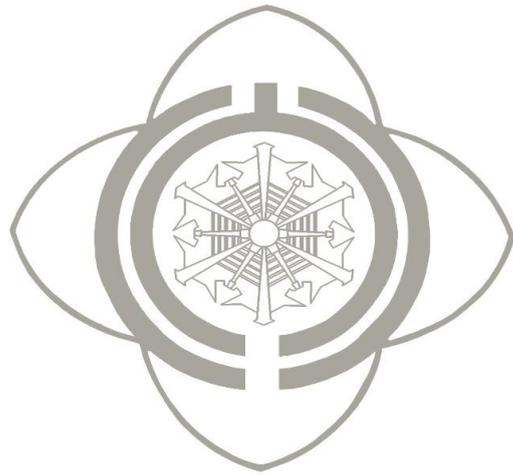


火災救急救助年報

令和3年版



防府市消防本部



も く じ

警防の部

はじめに	1
------	---

火災の部

火災の概況	2
第1表 火災発生状況（前年との比較）	3
第2表 火災種別月別出火件数	4
第3表 火災種別原因別出火件数	4
第4表 月別り災世帯数及びり災人員	4
第5表 時間帯別原因別出火件数	5
第6表 過去5か年の火災発生状況	6
第7表 地区別火災発生状況	7

救急の部

救急の概況	8
第8表 過去10年間の救急出動状況	9
第9表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員	10
第10表 事故種別曜日別出動件数	11
第11表 事故種別時間帯別搬送人員	11
第12表 平日・休日別事故種別搬送人員	12
第13表 年齢区分別事故種別搬送人員	12
第13表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）	13
第14表 事故種別傷病程度別搬送人員	14
第15表 発生場所別搬送人員	14
第16表 現場到着所要時間別出動件数	15
第17表 収容所要時間別搬送人員	15
第18表 救急隊員の行った応急処置数	16
第19表 収容医療機関別搬送人員	17
第20表 救急医療体制施設別搬送人員	17
第21表 署所別出動件数及び搬送人員	18

救助の部

救助の概況	19
第22表 事故種別救助活動の状況	20
第23表 発生場所別救助活動の状況	20
第24表 事故種別出動車両の状況	21
第25表 事故種別出動件数・救助人員の状況	21
第26表 過去5年間の救助出動状況	22

警 防 の 部

は じ め に

この年報は、令和3年1月から令和3年12月における防府市消防本部管轄内の火災・救急・救助活動等の消防業務について、その状況をまとめたものです。

※ 防府市消防本部管轄内の市勢
(令和3年12月末日現在)

防府市 (令和3年度消防費1,531,657千円)

人	口	114,421 人	
面	積	189.37 km ²	
世	帯	数	56,002 世帯

- ・人口及び世帯数については防府市の地区別人口統計による
- ・面積は、国土地理院が公表している数値を掲載

火 災 の 部

◎ 火災の概況

1 管内の火災件数は前年を下回る

令和3年の火災発生件数は26件で、前年の火災発生件数(40件)と比較して14件の減少となっている。その内訳は、令和2年の建物火災13件、林野火災7件、車両火災3件、その他火災17件に対して、令和3年は建物火災11件(2件減)、林野火災1件(6件減)、車両火災2件(1件減)、その他の火災12件(5件減)となっている。

2 損害額は減少

令和3年の火災による損害額は59,258千円で、前年の95,322千円と比較して36,064千円の減となっている。なお、建物火災の損害額は48,426千円で、損害額全体の81.7%を占めている。

3 出火原因の内訳

令和3年の主な出火原因は、「たき火」が9件、「たばこ」、「排気管」、「火入れ」が2件で並んでいる。

4 火災による死傷者

火災による死傷者は、死者1人、負傷者5人となっている。

第1表 火災発生状況（前年との比較）

年 別 区 分	単 位	令和2年	令和3年	増・減	
		合計	件	40	26
火 災 件 数	建 物	件	13	▲ 2	
	林 野	件	7	▲ 6	
	車 両	件	3	▲ 1	
	船 舶	件			
	その他	件	17	12	▲ 5
	損害額	千円	95,322	59,258	▲ 36,064
焼 損 棟 数	合計	棟	34	19	▲ 15
	全 焼	棟	17	6	▲ 11
	半 焼	棟	1	1	
	部分焼	棟	8	7	▲ 1
	ぼ や	棟	8	5	▲ 3
建 物 被 害	床面積	m ²	2,157	867	▲ 1,290
	表面積	m ²	74	57	▲ 17
	損害額	千円	91,422	48,426	▲ 42,996
り 災	世帯	世帯	19	13	▲ 6
	人員	人	42	24	▲ 18
人 的 被 害	死者	人	2	1	▲ 1
	負傷者	人	4	5	1
林野被害		a	64	1	▲ 63

第2表 火災種別月別出火件数

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	26		5	2	2	1		4		2	2	4	4
建物	11		2	1				2		2	1	2	1
林野	1			1									
車両	2							1				1	
船舶	0												
その他	12		3		2	1		1			1	1	3

第3表 火災種別原因別出火件数

原因別 種別	合計	たばこ	こんろ	焼却炉	ストーブ	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	内燃機関	配線器具	切断機	溶接機	たき火	火入れ	取灰	火あそび	その他	調査不明
合計	26	2	1				2			1		1	9	2	1	1	1	4	2
建物	11	2	1											2	1			3	2
林野	1												1						
車両	2						1			1									
船舶																			
その他	12						1					1	8				1	1	

第4表 月別り災世帯数及びり災人員

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	世帯数	13		2	1				2		2		4	2
	人員	24		5	2				3		3		9	2
全損	世帯数	4		1									2	1
半損	世帯数	1											1	
小損	世帯数	8		1	1				2		2		1	1

全損： 建物（収容物を含む。以下半損、小損において同じ）の火災損害額がり災前の評価額の70%以上のものをいう。

半損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%以上で全損に該当しないものをいう。

小損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%未満をいう。

第5表 時間帯別原因別出火件数

原因	時間帯 合計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	時間不明
		1	3	5	7	9	11	13	15	17	19	21	23	
合計	26	1	0	1	0	2	4	7	3	4	2	1	1	0
たばこ	2	1										1		
こんろ	1			1										
かまど														
風呂かまど														
炉														
焼却炉														
ストーブ														
こたつ														
ボイラー														
煙突・煙道														
排気管	2										1		1	
電気機器														
電気装置														
電灯・電話等の配線														
内燃機関	1						1							
配線器具														
火あそび	1									1				
マッチ・ライター														
たき火	9						1	3	3	2				
溶接機・切断機	1									1				
灯火														
衝突の火花														
取灰	1						1							
火入れ	2					1		1						
放火														
放火の疑い														
その他	4						1	2			1			
不明・調査中	2					1		1						

第6表 過去5か年の火災発生状況

区 分		年 別				
		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
火 災 件 数	合 計	39	39	35	40	26
	建 物	22	20	18	13	11
	林 野	1		1	7	1
	車 両	3	2	3	3	2
	船 舶					
	そ の 他	13	17	13	17	12
損 害 額 (千円)	合 計	51,325	45,618	34,012	95,322	59,258
	建 物	29,035	45,408	21,406	91,422	48,426
	林 野				1	1
	車 両	22,210	92	12,470	823	10,809
	船 舶					
	そ の 他	80	118	136	3,076	22
建物焼損床面積 (m ²)		544	817	59	2,157	867
建物焼損表面積 (m ²)		57	166	67	74	57
林野焼損面積 (a)				3	64	1
り 災 世 帯 数		15	20	10	19	13
り 災 人 員		34	50	25	42	24
死 者		1	2	1	2	1
負 傷 者		2	7	3	4	5

第7表 地区別火災発生状況

火災種別 地区別	合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	その他	損害額 (千円)
合 計	26	11	1	2		12	59,258
宮 市	2	2					252
三 田 尻	1					1	1
華 陽	2		1			1	1
華 城	3	2				1	317
牟 礼	4	1		1		2	27,431
向 島	2	1				1	98
野 島							
西 浦	1	1					1,304
大 道	5	2				3	505
右 田	2			1		1	10,021
玉 祖	2	2					19,327
富 海							
小 野	2					2	1

救 急 の 部

◎ 救急の概況

1 出動件数及び搬送人員

総出動件数は4,475件、搬送人員は4,053人で、昨年比べて出動件数が222件の増、搬送人員は175人の減となった。また、1日の平均出動件数は12件、1日の平均搬送人員は11人で、1日の最多出動件数29件、1日の最少出動件数は4件であった。

2 事故種別搬送人員では急病が1位

事故種別搬送人員は、例年と同様に急病が2,465人でトップとなり、全搬送人員4,053人に占める割合は60.8%と昨年の59.8%より1.1ポイント増となった。次いで一般負傷647人(16.0%)、交通事故269人(6.6%)の順となっている。

3 全搬送人員の7割が60歳以上

搬送人員を年齢別で見ると、60歳代398人(9.8%)、70歳代908人(22.4%)、80歳以上が1,582人(39.0%)で、60歳以上でみると全体の半数を超える71.3%を占めている。

4 救急救命士の特定行為実施状況

令和3年中に、救急救命士が医師の指示に基づく救命処置等を実施した傷病者は105人で、全搬送人員に占める割合は、2.6%であった。

救命処置等の内訳は、器具を使用した気道確保73件(うち気管挿管53件)、静脈路確保61件、除細動7件、薬剤投与55件であった。

令和3年の時点で、救急現場で気管挿管を行える救急救命士が29人、薬剤投与を行える救急救命士が31人となっている。また、拡大2行為を行える救急救命士も31人になり、令和3年中にショック輸液が2件、ブドウ糖投与が1件処置された。

* 拡大2行為とは、

- ・心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液(ショック輸液)
- ・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与(ブドウ糖投与)

第8表 過去10年間の救急出動状況

年別 事故種別	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元 年	令和 2 年	令和 3 年
合 計	4,008	4,305	4,217	4,252	4,494	4,469	4,682	4,554	4,253	4,475
火 災	4	8	2	5	1	3	8	5	4	4
自然災害		1							1	1
水 難	5	3	3	1	5	2		1	1	1
交通事故	385	448	419	380	420	397	372	340	298	307
労働災害	37	23	28	31	29	36	40	43	46	49
運動競技	42	66	51	48	42	61	52	73	68	54
一般負傷	567	645	695	631	668	716	727	700	692	704
加 害	22	27	19	25	17	20	14	25	10	12
自損行為	68	63	39	44	33	34	37	41	36	39
急 病	2,437	2,526	2,482	2,578	2,741	2,680	2,908	2,832	2,572	2,729
そ の 他	441	495	479	509	538	520	524	494	525	575

第9表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員

事故種別		合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
月別													
合計	件数	4,475	4	1	1	307	49	54	704	12	39	2,729	575
	人員	4,053	5	1	0	269	46	57	647	11	29	2,465	523
1月	件数	373				24	1		56	2	4	234	52
	人員	345				22	1		51	2	4	216	49
2月	件数	348	1			27	7	2	52	1	2	215	41
	人員	316	1			18	7	2	51	1	2	196	38
3月	件数	360			1	34	1	8	50	1	3	216	46
	人員	331				29	1	10	49		3	196	43
4月	件数	348	1			13		7	56	1	4	224	42
	人員	324	1			13		8	54	1	2	205	40
5月	件数	393				20	2	1	57		2	255	56
	人員	346				14	1	1	54		1	222	53
6月	件数	326				12	6	2	55	1	1	196	53
	人員	293				11	5	2	47	1		181	46
7月	件数	401				31	8	5	60	1	3	249	44
	人員	358				25	8	5	55	1	3	225	36
8月	件数	390				26	8	5	43		4	247	57
	人員	361				23	7	5	41		2	233	50
9月	件数	362				30	3	3	62	3	6	210	45
	人員	335				32	3	3	53	3	5	195	41
10月	件数	407				30	2	11	64	1	3	258	38
	人員	362				27	2	11	57	1	2	227	35
11月	件数	342	2			23	1	5	72		2	194	43
	人員	299	3			24	1	5	63		1	162	40
12月	件数	425		1		37	10	5	77	1	5	231	58
	人員	383		1		31	10	5	72	1	4	207	52

第10表 事故種別曜日別出動件数

曜日 区分	合計	月	火	水	木	金	土	日
合計	4,475	708	628	631	617	644	610	637
火災	4		1			1	1	1
自然災害	1					1		
水難事故	1			1				
交通事故	307	50	38	54	39	41	44	41
労働災害	49	8	11	10	7	8	5	
運動競技	54	2	5	8	5	2	14	18
一般負傷	704	99	97	114	99	109	102	84
加害	12	1	2		1	1	4	3
自損事故	39	10	3	1	6	7	8	4
急病	2,729	435	382	354	375	390	353	440
その他	575	103	89	89	85	84	79	46

第11表 事故種別時間帯別搬送人員

事故種別 時間別	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	4,053	5	1		269	46	57	647	11	29	2,465	523
0～2	174				9			22		3	127	13
2～4	132				3	4		21	1	2	93	8
4～6	154	1			8			14		3	119	9
6～8	242				11	2		47	1	2	171	8
8～10	540				36	7	11	90	2	4	317	73
10～12	555	1			33	8	20	83	1	2	306	101
12～14	471	2			25	4	7	71		2	255	105
14～16	432	1			47	8	10	72		1	230	63
16～18	452		1		43	6	7	65		1	255	74
18～20	367				24	1	1	70	2	3	230	36
20～22	299				19	4	1	49		5	205	16
22～24	235				11	2		43	4	1	157	17

第12表 平日・休日別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,053	5	1	0	269	46	57	647	11	29	2,465	523
平 日	3,469	4	1		229	45	37	571	9	27	2,058	488
休 日	584	1			40	1	20	76	2	2	407	35

第13表 年齢区分別事故種別搬送人員

事故種別 年齢区分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,053	5	1	0	269	46	57	647	11	29	2,465	523
新生児	5										4	1
乳幼児	119				10			19			82	8
少年	120				14		21	18	1	3	58	5
成人	1,081	1			136	37	35	98	5	18	617	134
高齢者	2,728	4	1		109	9	1	512	5	8	1,704	375

凡 例

- 新生児 : 生後28日未満の者
- 乳幼児 : 生後28日以上満7歳未満の者
- 少年 : 満7歳以上満18歳未満の者
- 成人 : 満18歳以上満65歳未満の者
- 高齢者 : 満65歳以上の者

第13表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）

事故種別		計合	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
年齢区分													
合計	計	4,053	5	1		269	46	57	647	11	29	2,465	523
	男	2,115	3	1		161	41	50	285	5	12	1,290	267
	女	1,938	2	0		108	5	7	362	6	17	1,175	256
0～9	計	147				14			28			95	10
	男	89				11			19			51	8
	女	58				3			9			44	2
10～19	計	136				18		22	14	1	4	70	7
	男	70				6		16	7	1	0	37	3
	女	66				12		6	7	0	4	33	4
20～29	計	182	1			25	7	5	12	3	3	98	28
	男	88	0			15	5	5	7	1	2	44	9
	女	94	1			10	2	0	5	2	1	54	19
30～39	計	157				26	8	8	13		5	80	17
	男	94				14	7	8	10		3	49	3
	女	63				12	1	0	3		2	31	14
40～49	計	231				31	6	13	21	1	5	135	19
	男	148				21	6	13	11	1	0	83	13
	女	83				10	0	0	10	0	5	52	6
50～59	計	312				32	12	7	28	1	3	185	44
	男	169				19	11	7	17	1	1	87	26
	女	143				13	1	0	11	0	2	98	18
60～69	計	398	1			36	9	1	47	1	2	248	53
	男	271	1			27	9	1	34	1	1	154	43
	女	127	0			9	0	0	13	0	1	94	10
70～79	計	908		1		55	4		160	2	3	546	137
	男	517		1		29	3		81	0	1	329	73
	女	391		0		26	1		79	2	2	217	64
80歳以上	計	1,582	3			32		1	324	2	4	1,008	208
	男	669	2			19		0	99	0	4	456	89
	女	913	1			13		1	225	2	0	552	119

第14表 事故種別傷病程度別搬送人員

種別 区分	傷 病 程 度 区 分					
	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
合 計	4,053	106	147	2,168	1,632	
火 災	5			2	3	
自 然 災 害	1				1	
水 難 事 故						
交 通 事 故	269	1	3	79	186	
労 働 災 害	46		1	20	25	
運 動 競 技	57		33	24		
一 般 負 傷	647	9	1	341	296	
加 害	11			2	9	
自 損 行 為	29	6	1	15	7	
急 病	2,465	88	74	1,235	1,068	
そ の 他	523	2	34	450	37	

凡 例

- 死 亡 : 初診時において、死亡が確認されたもの
- 重 症 : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中 等 症 : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽 症 : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- そ の 他 : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第15表 発生場所別搬送人員

発生場所 区分	合 計					
	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	
合 計	2,305	1,168	105	416	59	
急 病	1,851	455	61	77	21	
交 通 事 故	2	10		247	10	
一 般 負 傷	413	117	4	87	26	
そ の 他	39	586	40	5	2	

第16表 現場到着所要時間別出動件数

区分 事故種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均所要 時間 (分)
合計	4,475	14	199	3,164	1,075	23	8.0
急病	2,729	4	84	1,920	711	10	8.3
交通事故	307	6	29	200	67	5	7.9
一般負傷	704	1	30	476	194	3	8.4
その他	735	3	56	568	103	5	7.3

第17表 収容所要時間別搬送人員

区分 事故種別	合計	10分 未満	10分 以上 20分 未満	20分 以上 30分 未満	30分 以上 60分 未満	60分 以上 120分 未満	120分 以上	平均所要 時間 (分)
合計	4,053		67	1,108	2,616	258	4	37.4
急病	2,465		14	546	1,759	145	1	38.4
交通事故	269		3	71	175	20		38.8
一般負傷	647		6	128	477	36		39.2
その他	672		44	363	205	57	3	33.1

※覚知から病院収容までの所要時間

第18表 救急隊員の行った応急処置数

処 置		事故種別		急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
		合 計					
処置件数合計		16,084		10,149	1,011	2,393	2,531
止 血		63		7	7	42	7
固 定		175		7	87	47	34
人 工 呼 吸		31		24		2	5
心臓マッサージ		6		5		1	
うち自動		4		3		1	
心 肺 蘇 生		98		81	1	9	7
うち自動		50		44		4	2
酸 素 吸 入		809		560	11	43	195
気 道 確 保		94		75	1	10	8
保 温		21		11	3	3	4
被 覆		236		15	51	143	27
そ の 他		3,966		2,419	262	636	649
拡	在宅療法	点 滴	2	2			
		外 瘻	2	1		1	
		そ の 他	32	29		2	1
大	喉頭鏡・鉗子		11	8		3	
	経鼻エアウェイ		1				1
	ショックパンツ						
応	血 圧 測 定		3,781	2,290	257	615	619
	聴 診 器		898	703	44	60	91
	血中酸素飽和度		3,927	2,380	263	632	652
急	心 電 図		1,679	1,330	20	121	208
	救命士実施	除 細 動	10	10			
		静脈路確保	61	48	1	5	7
薬 剤 投 与		53	42	1	5	5	
ブドウ糖投与		1	1				
ラリングアル等		20	12	1	3	4	
気 管 挿 管		53	42	1	5	5	

第19表 収容医療機関別搬送人員

告示別	事故種別 開設主体別		合 計	急 病	交通 事故	一 般 負 傷	そ の 他
	合 計						
	合 計		4,053	2,465	269	647	672
救急告示医療機関	国立		40	8			32
	公立		1,679	1,070	47	122	440
	公 的		32	8		2	22
	私 的	病 院	2,162	1,300	216	503	143
		診 療 所					
小 計		3,913	2,386	263	627	637	
その他医療機関	国立		1				1
	公立		17				17
	公 的						
	私 的	病 院	13	5			8
		診 療 所	102	73	6	20	3
小 計		133	78	6	20	29	
その他の場所			7	1			6

※ その他の場所 : 整骨院等や医療機関へ収容する目的でヘリポート等へ中継搬送した場合をいう。(ドクターヘリを使用した場合を除く。)

第20表 救急医療体制施設別搬送人員

区 分	傷病程度		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
	合 計						
合 計		3,913	104	113	2,122	1,574	
二次救急医療施設		2,212	4	4	1,129	1,075	
三次救急医療施設		1,701	100	109	993	499	

第21表 署所別出動件数及び搬送人員

事故種別		合	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
署所別		計	災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	他
合 計	件数	4,475	4	1	1	307	49	54	704	12	39	2,729	575
	人員	4,053	5	1	0	269	46	57	647	11	29	2,465	523
本 署	件数	2,785	4	1		200	20	41	412	5	28	1,600	474
	人員	2,526	5	1		177	20	44	378	5	18	1,438	440
南出張所	件数	835			1	50	17	9	146	4	5	528	75
	人員	750			0	39	16	9	136	4	5	479	62
東出張所	件数	855				57	12	4	146	3	6	601	26
	人員	777				53	10	4	133	2	6	548	21

救 助 の 部

◎ 救助の概要

1 救助出動件数

令和3年の救助出動件数は51件で、昨年と比べて6件の減となった。

2 救助活動件数と救助人員

出動件数51件の内、実際に救助活動を実施した件数は37件で、救助人員は39人であった。

3 交通事故に伴う救助出動が第1位

救助出動件数51件のうち、交通事故による出動が26件で、全件数の約51%を占めている。

第22表 事故種別救助活動の状況

区分	事故種別 合計	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
		災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
		計	故	事	害	による	等による	及び	事	他
			故	故	等	による	による	酸	故	
			故	故	自然	による	による	欠	事	
			故	故	災害	による	による	事故	故	
			故	故		による	による		故	
			故	故		による	による		故	
			故	故		による	による		故	
出動件数	51	1	26	2		3	9			10
活動件数	37	1	17	2		2	5			10
救助人員	39	1	19	2		2	5			10

第23表 発生場所別救助活動の状況

区分	発生場所 合計	屋 内		屋 外						地 下	そ の 他
		住 宅	その 他 の 屋 内	道 路		水 面		山 岳	その 他 の 屋 外		
				高 速 自 動 車 道	そ の 他 の 道 路	内 水 面	外 水 面				
出動件数	51	8	3	3	19	3		5	10		
活動件数	37	4	2	2	11	3		5	10		
救助人員	39	4	2	3	12	3		5	10		

第24表 事故種別出動車両の状況

区分	事故種別	合	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
		計	災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
合計		241	9	142	13		17	19			41
救助工作車		42		24	2		3	6			7
消防ポンプ自動車		80	4	50	4		5	2			15
はしご自動車											
化学消防車		12	1	6	1		3	1			
指揮車		39	1	24	2		3	2			7
救急自動車		61	1	37	2		3	8			10
その他		6	1	1	2						2
ヘリコプター											
消防団車両		1	1								

第25表 事故種別出動件数・救助人員の状況

年別	事故種別	合	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
	区分	計	災	通	難	水	械	物	ス	裂	の
		計	災	故	故	害	による	による	事故	事故	他
R3	出動件数	51	1	26	2		3	9			10
	救助人員	39	1	19	2		2	5			10
R2	出動件数	57	2	24	2		1	9	2		17
	救助人員	52	3	22	2		1	8	2		14
増・減	出動件数	▲ 6	▲ 1	2	0		2	0	▲ 2		▲ 7
	救助人員	▲ 13	▲ 2	▲ 3	0		1	▲ 3	▲ 2		▲ 4

第26表 過去5年間の救助出動状況

事故種別		年 別				
		平成 29 年	平成 30 年	令和 元 年	令和 2 年	令和 3 年
合計	出動件数	37	49	38	57	51
	活動件数	14	27	26	49	37
	救助人員	13	32	24	52	39
火災	出動件数	2	3	2	2	1
	活動件数	2	3	2	2	1
	救助人員		3	1	3	1
交通事故	出動件数	25	25	16	24	26
	活動件数	6	13	12	20	17
	救助人員	7	18	12	22	19
水難事故	出動件数	3		1	2	2
	活動件数	2		1	2	2
	救助人員	2		1	2	2
自然災害事故	出動件数		1			
	活動件数					
	救助人員					
機械による事故	出動件数		2	2	1	3
	活動件数		1	1	1	2
	救助人員		1	1	1	2
建物等による事故	出動件数		1	6	9	9
	活動件数			4	9	5
	救助人員			3	8	5
ガス及び酸欠事故	出動件数				2	
	活動件数				2	
	救助人員				2	
その他	出動件数	7	17	11	17	10
	活動件数	4	10	6	13	10
	救助人員	4	10	6	14	10